

駒場苑 みちくさ

機械浴ゼロ達成!!



(職員デザインの暖簾)

中村施設長の 年中夢求

「新しい介護」～3Kを3Yに (やゆよ介護)～

介護は3K(キツイ、汚い、給料安い)と言われ、介護の現場は人が居ない、と良く聞きます。確かに駒場苑も去年まではそうでした。



特養、デイサービス、グループホームそれぞれで何人足りないのかも分からなくなり、皆の超勤で頑張っていました。私も5月に異動してきて以来、私の仕事は人集めに終始しました。…周りからは人拐いといわれました(笑)。

しかし、最近分かって来たんですが、介護って実は結構人気なんです。駒場苑にも毎月5～10人くらい専門学校生や資格取得の実習生が来るんですよ。現場を体験し、3Kである事は十分承知した上で、この仕事をやりたいと言うんです。

では何で介護施設は慢性的に職員不足何でしょうか？それは3Kだから来ないのではなく、そういうやる気のある人が「ここでやりたい」と思う、理想の職場と見られていない、つまり選ばれていなかったのではないのでしょうか。

私は最近、「あなたが理想とする①やりたい介護②夢のある介護③喜ばれる介護と一緒に実践しましょう」と求職者に伝えます。これを勝手に3Y(やゆよ介護)と名付けました。

勿論「暑苦しい、うっとうしい」と思われる事も多いと思いますが、結果として現在駒場苑グループは全事業所で介護士の欠員はありません。それどころか介護をしたいという求職者が増え、ケアの向上の為に介護士を増員しています。

介護の実情が3Kであることは変わりませんが、介護者の想いを大切に、皆でひとつの方向にまとめることができれば3Yに変わります。

3Kから3Yに、新しい介護のイメージを駒場苑から発信していきたいと思っています。



今年5月に機械浴槽を撤去し、新たに二、三人入れる大きなヒノキの浴槽を設置しました。この導入で機械浴ゼロが達成され、ご利用者全員がヒノキのお風呂を楽しんでいただけるようになりました。2年前に導入した一人用の個浴を『のんびり湯』、今回入れた大きな浴槽を『ゆったり湯』と名付け、理事長直筆の木製の看板も出来ました。浴室の入り口には、職員がデザインした特注の暖簾を掛けました。皆さんにお風呂を楽しんで頂く環境が整いました。駒場苑自慢のお風呂の完成です!!

(理事長直筆の看板)



ゆったり湯



個浴への取組

ゆぶり湯

のんびり湯

詳しい情報はホームページの「個浴への取組」でも発信しています。

スロープを使って車椅子のまま広々した浴室へ

↑浴槽のヘリと同じ高さの洗身台がついていて、浴槽への出入りが無理なく行えます。浴槽内ではその方の身体に合わせて安定した座位が取れるよう工夫しています。

2年前に導入し駒場苑の入浴スタイルとしてすっかり定着した一人用の個浴です。皆さんのんびり入浴を楽しんでいます →



のんびり湯



(安全な入浴介助の方法を研究し、全職員に指導をしています)

高齢者福祉研究大会 (東京都社会福祉協議会主催)
アクティブ福祉 in 東京 H25.10.3.(木) 京王プラザホテルにて
『機械浴ゼロ』の取組について発表します。他施設の介護職員や、介護士を目指す学生さん等に駒場苑の取組についての情報を発信します!

坂野主任通信 元気プロジェクト



今年度も5ヶ月が過ぎ、今年度はじめに「みちくさ」でお伝えした今年度のビジョン ①機械浴ゼロ ②ソフト食導入に向けての検討 ③人材育成の活性化 ④7ゼロの外部発信が有言実行されているか、報告をさせて頂きたいと思えます。

①については、5月31日をもって、機械浴撤廃・全員ひのきの個浴での入浴を達成しました。現在も事故なく、継続できています。その様子はホームページでも紹介していますので、是非ご覧になって下さい。

②ソフト食については、現在業者の方と月1回導入に向けての話し合いをしている所で、安全面やコスト面等を考えながら、慎重に話しを進めています。

③人材育成については、今年度より、基礎研修というものを毎月1日行っており、私が講師となり、新人さんだけでなく、一般の職員さんに参加してもらい、7つのゼロや介護技術について等介護の核となる部分を教え、伝えています。その他、やりたい事をやる日、キャリアパス評価上位者表彰制度、1人1つ以上の役割制度、等も始動しています。それらについては、ホームページで随時紹介していきたいと思えます。

④については、取材等の受け入れ、10月にアクティブ福祉・お風呂フォーラムにて『機械浴ゼロ』を発表予定。11月に介護福祉士全国大会にて『7つのゼロ』をテーマに発表する予定です。

今年度から『やりたいことをやる日』

を設けました。職員が自由に動ける日を作り、担当する居室のご利用者のために日頃なかなか出来ないことをやりましょう！という日です。外出やお部屋の清掃、衣類の整理や窓ふき等、それぞれの職員がいろいろ考えて、年に一度のこの日を有効に活用しています。

「最期まで一緒に ～お別れ会の実現～」

駒場苑ではこれまでに12件の“看取り”を行って参りました。

初めて看取りを行ったのは平成23年9月19日のことでした。この時は、入院されたご利用者について、主治医より「口から食べる食事は困難」と説明され、ご家族は胃ろうも延命も希望されず、「死に場所を駒場苑で」との申し出がありました。施設長、看護主任と相談し、嘱託医福田先生のご協力もお願いし、初めての看取りを行わせていただくことになりました。そのご利用者は数日を駒場苑で過ごされ、ご家族に見守られる中で最期の時を迎えられました。

そして、最近行わせていただいた看取りの2件のご遺族からは「駒場苑で“お別れ会”を行いたい」との申し出がありました。通夜・告別式を行う“葬儀”ではなく、ご本人の住み慣れたここで、皆に見送って欲しいとのご希望でした。施設長に相談し、葬儀社のご協力もいただき、ご遺族の想いを実現させていただくことになりました。

2件のお別れ会とも、1階スペースを会場にして、小さな祭壇に遺影を置き、お花で飾り、祭壇の前に棺を置いて、その両側に座席を設けるだけのシンプルな会場設定でした。葬儀社担当者の進行により、介護スタッフによるご本人との思い出話の後、献花をし、ご遺族からのご挨拶をいただいて会は終了となりました。

「ご遺族の想いを実現する。」と言うところで、ご遺族から感謝のお言葉をいただきましたが、「最期まで一緒に。」と言う駒場苑スタッフの想いも実現することが出来、我々の方こそ感謝の気持ちでいっぱいです。これから先、ご家族の皆様がご面会に来苑された際に、この場面を目にすることがあるかも知れません。その時は、ご理解いただくと同時に、短時間手を合わせていただければと思います。

カツノタカナル

★ヒゲ奮闘記



駒場野公園へお散歩に行きました。近くなので疲れる心配もなく、のんびり過ごせました。



上野動物園に出かけました。動物を見たり、お弁当を食べたり、ソフトクリームを食べたり、童心に帰って楽しい時を過ごしました。



ダイエーに買い物に行きました。たくさん買い物した後は、天ぷらそばを。たまには外食もいいですね。



駒場苑では様々な委員会活動を行っています。職員全員が委員会に所属し、役割分担をしています。月に一度委員会を開催し、ご利用者の生活向上に熱意を持って取り組んでいます。今回はその中で3つの委員会をご紹介します。

★委員会紹介

食事委員会

委員長 稲葉元延



食事委員会では、駒場苑の現在の食事環境について本来あるべき姿が分からなくなっているのでは？という視点で見直しをしています。例えば車椅子から椅子に移って食事をする、無駄な介助用エプロンを外していく等です。介護現場ではマンネリ化して気づきがなくなりがちですが、ご利用者の立場（昔からの食事習慣や環境等）に立って、ご利用者の気持ちを大切に、一つ一つ皆で考え、より良い食事環境作りをしています。

排泄委員会

委員長 渡辺 俊



排泄委員会では、毎月一回、各フロアの綿パンツへの移行状況、下剤・安定剤ゼロへ向けての状況を話し合っています。最近では、排泄委員会のメンバーや協力してくれる職員で、センナ茶やプルーン等を下剤の代替品として使用できるかを試してみました。その結果、センナ茶やプルーンが便秘に驚くほど効く事が分かり、実際にご利用者の便秘が改善されました。みんな身体を張りながら取り組んでいます。

入浴委員会

委員長 宮艸一裕



お風呂に入れば心も身体もすっきりして気持ち良くなれるものです。ご利用者にも、時間を気にせずお風呂につかる気持ち良さを味わってほしい…という願いから、入浴委員会では、ご利用者一人一人の生活習慣、好みを尊重し、人間らしい当たり前の入浴ケア、安心安全な入浴ケアを提供するにはどうすれば良いかについて日々考えています。5月に機械浴ゼロを達成し、すべてのご利用者がヒノキのお風呂で入浴する事が実現しました。10月3日にはアクティブ福祉という研究発表大会で『機械浴ゼロ』というテーマの発表を行う事になっています。今後もさらに浴室の環境を整え、ご利用者の満足度とリラクゼーションの向上を目指していきます。

（摂りたい食品の合言葉）



★あらかると

【椎茸】



椎茸は乾燥によって旨み・香り成分が化学的に増すという特徴があります。また、陽に当てて干すことによって、ビタミンDの含有量も増えます。干し椎茸は水で戻してから煮物や佃煮にします。もどし汁も出し汁として利用します。出し汁に砂糖・みりん・酒・醤油で味付け、椎茸の旨みが引き立ちます。お好みで鰹・昆布出しを加えても美味しいです。常備菜として如何ですか。

愛隣会チャリティバザーのお知らせ

平成25年10月26日（土）10:00～

掘り出し物がいっぱい！皆様のお越しをお待ちしています！ 献品もよろしくお願いいたします。



編集後記：私は今、リコーダーにはまっています。リコーダーは、小鳥に綺麗なさえずりを教える為に生まれた楽器と言われています。15世紀から17世紀にかけて楽器の花形として活躍しますが、その後フルートなどに取って代わられすっかり忘れられた存在に…。20世紀に入ってから、古き良き音色として復活したのです。今でもリコーダーは変化することなく温かく柔らかな音色を奏でてくれます。古いものを大事にする心っていいですね。（タチバナ）

